

# 所有者不明農地の解消の取組事例

令和7年度所有者不明農地対策事業

## 【広島県安芸高田市川根地域】

### 【当該地域の所有者不明農地の概要】

- 当該地区内の農業法人への集積を推進するにあたり、相続未登記農地の解消が課題となっていた。
- 農業委員会において、農地台帳と住基・固定情報との突合を行い、農地所有者の死亡情報の整理はできていたが、相続権者の確認はできていなかった。

### 【今後の展開】

- 確認できた相続人への貸付同意の働きかけ
- 農地中間管理機構との調整協議
- 農地中間管理機構法による利用権設定

### 【取組（支援）内容】

- 農業委員会で把握できている情報や公用で取得できる登記情報・戸籍情報を基に、相続未登記農地（115筆：6.3ha）の相続関係図（20世帯）の作成等の相続人探索支援を行った。
- 農業委員会は把握できた現在の権利を有する者の情報を農業委員、最適化推進委員等への提供と農業法人への貸付同意の働きかけ準備を行っている。

### 【所有者不明農地の解消に向けたポイント】

- 未相続農地を発生させない「相続登記の義務化」の周知活動。
- 農業委員会の農地台帳と住基・固定資産台帳との照合で把握される未相続農地の相続権者の探索業務。（数世代にわたる未相続案件の探索には時間が要する）
- 民法（相続）の知識、実務経験の有無。
- 個人情報の取り扱い。（相続人探索支援、地域での協議）

# 所有者不明農地の解消の取組事例

令和7年度所有者不明農地対策事業

## 【広島県北広島町芸北地域】

### 【当該地域の所有者不明農地の概要】

- 当該地区は昭和40から50年代に圃場整備事業で整備されているが、区画が狭小で用排水が課題となっており、大型機械の導入や園芸作物への転換にも不向きな農地となっている。
- そのため、令和9年度事業採択に向けた再圃場整備の準備を進めているが、相続未登記農地が事業実施上の課題となり、圃場整備予定地の登記情報、地権者及び居住地の確認を行っていた。

### 【取組（支援）内容】

- 農業委員会で把握できている情報や公用で取得できる登記情報・戸籍情報を基に、相続未登記農地（174筆：19.9ha）の相続関係図（27世帯）の作成等の相続人探索支援を行った。

### 【今後の展開】

- 把握できた権利を有する者に対して圃場整備事業の同意等を求める準備を行っている。

### 【所有者不明農地の解消に向けたポイント】

- 未相続農地を発生させない「相続登記の義務化」の周知活動。
- 農業委員会の農地台帳と住基・固定資産台帳との照合で把握される未相続農地の相続権者の探索業務。（数世代にわたる未相続案件の探索には時間が要する）
- 民法（相続）の知識、実務経験の有無。
- 相続人探索支援を行う際の個人情報の取り扱い。
- 個人情報の取り扱い。  
（相続人探索支援、地域での協議）